

# 中央家畜衛生広報

福島県中央家畜保健衛生所

〒963-6311 石川郡玉川村大字岩法寺字新屋敷114-12

TEL 0247-57-6131 FAX 0247-57-6144

E-mail kaho.lhs08@pref.fukushima.lg.jp



令和7年11月号

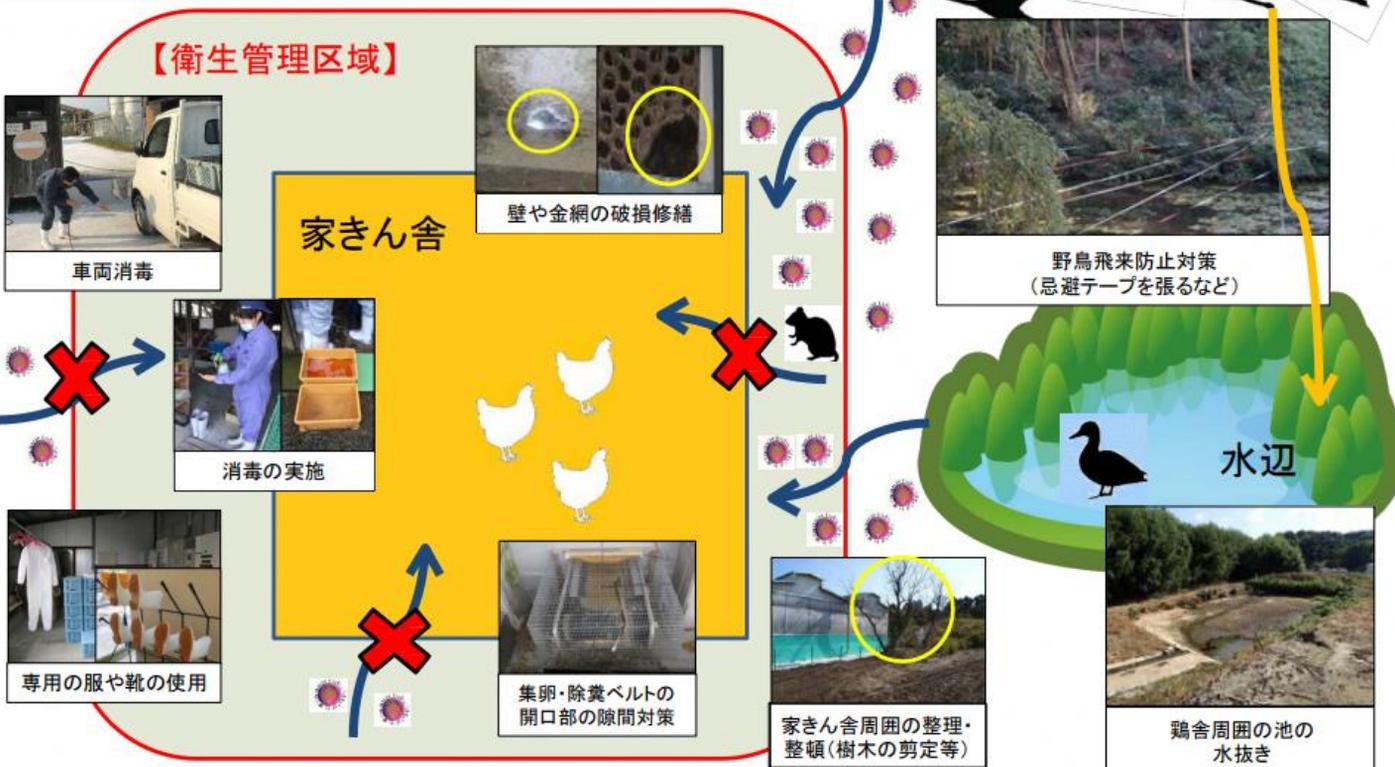
## 鳥インフルエンザに警戒を！

今シーズンは、令和7年10月22日に北海道白老町で国内1例目が確認されて以降、1道1県で4事例発生し、約161万羽が殺処分対象となりました。今シーズンの養鶏場での1例目の発生は、これまでで最も早かった昨シーズン（10月17日発生）に次ぐ早さです。

本県においても、渡り鳥の飛来がすでに確認されており、発生のリスクが高まっていることから、より一層の防疫体制の強化をお願いします。

### いま一度農場の防疫体制を確認しましょう！

### 予防対策の重要ポイント



#### ①人・物・車両によるウイルスの持込み防止

- ・衛生管理区域、家きん舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用の衣服、靴、家きん舎ごとの専用の靴の使用
- ・上記措置の記録

#### ②野生動物対策

- ・防鳥ネットの設置・修繕、壁の破損・隙間の修繕
- ・家きん舎周囲の清掃、整理・整頓
- ・上記措置の定期点検

周辺に水辺のある農場は  
①、②の予防対策を徹底

(リスクを減らす取組(季節を限って水を抜く、野鳥を寄せ付けないよう忌避テープを張るなど)が効果的)

**死亡羽数の増加等の異常が見られたら、家畜保健衛生所に連絡！**

# 豚熱・アフリカ豚熱情報

令和7年10月2日に、群馬県桐生市において国内100例目となる豚熱の発生がありました。現在のところ本県の農場における豚熱の発生はありませんが、野生いのししでの豚熱の感染は確認されていることから、ワクチン接種と併せて、飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします。

また、令和7年10月21日には、台湾の養豚場でアフリカ豚熱が発生し、東アジアでアフリカ豚熱の発生が確認されていない国は、日本のみとなりました。

## 【R7年度豚熱発生状況】

		発生日	飼養頭数	措置完了日
98例目	群馬県（前橋市） 豚一貫農場	R7.4.4	約6,800頭	R7.4.21
99例目	群馬県（前橋市） 豚一貫農場	R7.5.9	約460頭	R7.5.16
100例目	群馬県（桐生市） 豚一貫農場	R7.10.2	約5,900頭	R7.10.15

## アフリカ豚熱（ASF）

豚熱と似た病名ですが、異なるウイルスが原因の病気です。

**特性：**致死率はほぼ100%（甚急性、急性の場合）

ウイルスは長期間にわたって環境中に生存（冷凍なら1,000日以上も）  
pH4~11でも、血液や糞便中でも、豚肉や加工品（塩漬ハム等）の中でも生存できる。

**予防・治療：**有効な治療法や予防法はない、**ワクチンはない**

**損害：**中国で死亡・殺処分により飼養頭数が4割減り、豚肉価格が2倍以上に  
（2019年の事例）

ASFの病状は多岐に渡り、甚急性では突然死亡、急性では発熱が見られます。



病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱（40~42℃）、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



**豚肉・豚肉製品を絶対に豚に与えない・捨てない！**

従業員にも周知・徹底を！

# 子牛の寒冷対策について

子牛の適温域は13℃～25℃程度とされています。真冬の寒さは子牛にとって大きなストレスとなり、発育不良や疾病発生の原因になることから、適切な寒冷対策を行いましょう。

## 子牛が寒さに弱い理由

- 成牛に比べて皮下脂肪が少なく、熱を蓄えにくい。
- 体重あたりの表面積が大きいいため、熱を奪われやすい。
- 第一胃の発達が未熟なため、発酵熱の発生が少ない。

## 体温が低下する主な原因

- エネルギー不足で体温を維持することができない。
- 冷たい床や濡れた敷料に触れる。
- すきま風にさらされる。
- 冷たい水を飲む。

## 対策

- 十分なカロリーを摂取できる飼料を給与する。
- 乾いた敷料を厚めに敷く。
- すきま風が直接子牛にあたらないようにする。
- カーフハッチを設置する。
- カーボンヒーターを設置する。
- カーフジャケットやネックウォーマーを子牛に着せる。
- 冷水ではなくぬるま湯を与える。  
代用乳を与える際にも、冷めてしまわないよう、普段よりやや熱めのお湯で溶かすようにする。



## ●注意点

寒さ対策のために牛舎を閉め切ってしまうと、有害なアンモニアや粉じん等が溜まり、呼吸器病の原因になります。冬場であっても暖かい日中のうちに、こまめに換気を行いましょう。

# 11月は薬剤耐性対策推進月間です

## 薬剤耐性菌って？

薬剤耐性菌とは、「抗菌剤が効かない細菌」です。薬剤耐性菌は、抗菌剤の使いすぎなどにより増加し、人や動物の治療が困難になります。



## 薬剤耐性問題と畜産との関わりは？

抗菌剤は、畜産分野でも、動物用医薬品や飼料添加物として使用されています。

家畜への抗菌剤の使用により増加した薬剤耐性菌が、家畜の治療を困難にするだけでなく、畜産物等を介して、人の感染症の治療を困難にすることが懸念されます。

## 薬剤耐性対策ってどうすればいいの？

→次の4つのポイントに取り組んで、  
抗菌剤の“慎重使用”を徹底することが重要です。

### ①感染症を予防する

施設内の洗浄・消毒の徹底、十分な飼養スペースの確保、適切な栄養管理等により、感染症を予防しましょう。



### ②家畜の状態を的確に把握する



家畜の異変に素早く気付けるように、毎日、飼育する家畜の健康観察を行い、家畜の状態を的確に把握しましょう。

### ③獣医師に伝える

獣医師が状況を把握し、診断できるよう経過、措置の状況、過去の感染症の発生等の情報を獣医師に伝えましょう。



### ④抗菌剤を正しく使用する

抗菌剤は獣医師からの指示に基づき、用法・用量、使用禁止期間等を守って正しく使用しましょう。

